生命の文化誌：210-1-DP1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	＊布施　恵（化学）

学修目標（ＧＩＯ）と単位数	・単位数：2 ・学修目標（ＧＩＯ）：歯科と化学の関連性を知るために講義や課題研究を通して学ぶ。
担当教員	＊布施　恵、楠瀬　隆生、瀧澤　智美
教科書	適宜資料を配布する。　なし　なし
評価方法（ＥＶ）	定期試験は実施しません。毎回小レポートと成果物の提出により評価します。
学生へのメッセージオフィスアワー	楽しい実験や身近な事例 を通じて、自然と知識が身につく授業を展開します。 「歯科と化学のつながりを知りたい！」という皆さま、大歓迎です！

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/09/08（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/09/08（月） 4時限 15:20～16:50 B	歯科と化学 1	【授業の一般目標】 歯科領域で用いられている薬物・材料について知るために物質の成分や構成元素について学ぶ。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.金属元素，非金属元素を列挙できる。 2.歯科領域で使用する薬物や材料を列挙できる。 3.元素記号を20まで列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：ネットなどを使って調べておきましょう。 ・事前学修時間：30分。 ・事後学習項目：授業内容をまとめましょう。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・グループディスカッション 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ①原子と生体を構成する元素を説明できる。 ②分子の成り立ち及び生体構成分子に関する化学的性質を説明できる。	＊布施　恵
2025/09/17（水） 4時限 15:20～16:50 A 2025/09/17（水） 4時限 15:20～16:50 B	歯科と化学 2	【授業の一般目標】 歯科領域で用いられている薬物・材料について知るために物質の成分や構成元素について学ぶ。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.金属元素，非金属元素を列挙できる。 2.歯科領域で使用する薬物や材料を列挙できる。 3.元素記号を20まで列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：ネットなどを使って調べておきましょう。 ・事前学修時間：30分。 ・事後学習項目：授業内容をまとめましょう。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・グループディスカッション 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/09/17（水） 4時限 15:20～16:50 A 2025/09/17（水） 4時限 15:20～16:50 B	歯科と化学 2	的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ①原子と生体を構成する元素を説明できる。 ②分子の成り立ち及び生体構成分子に関する化学的性質を説明できる。	＊布施　恵
2025/09/22（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/09/22（月） 4時限 15:20～16:50 B	歯科と化学 3	【授業の一般目標】 歯科領域で用いられている薬物・材料について知るために物質の成分や構成元素について学ぶ。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.金属元素，非金属元素を列挙できる。 2.歯科領域で使用する薬物や材料を列挙できる。 3.元素記号を20まで列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：ネットなどを使って調べておきましょう。 ・事前学修時間：30分。 ・事後学習項目：授業内容をまとめましょう。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・グループディスカッション 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ①原子と生体を構成する元素を説明できる。 ②分子の成り立ち及び生体構成分子に関する化学的性質を説明できる。	＊布施　恵
2025/09/29（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/09/29（月） 4時限 15:20～16:50 B	化学結合と分子間力	【授業の一般目標】 化学結合のうち、分子間力について理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.ファンデルワールス力と水素結合について説明できる。 2.結合分極について説明できる。 3.電気陰性度について説明できる。 4.分子の形（直線形、折れ線形、三角錐形、正四面体形）を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：水素結合、ファンデルワールス力について調べておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学習項目：授業のノートを整理し、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ③物質間及び物質とエネルギーの相互作用を説明できる。	＊布施　恵
2025/10/06（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/06（月） 4時限 15:20～16:50 B	化学結合と原子間力	【授業の一般目標】 化学結合の種類について理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.ルイス構造について説明できる。 2.最外殻電子について説明できる。 3.電子式を書くことができる。 4.軌道の形を列挙できる。	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/10/06（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/06（月） 4時限 15:20～16:50 B	化学結合と原子間力	5.σ結合、π結合を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：イオン結合、共有結合、配位結合、金属結合について調べておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学習項目：授業のノートを整理し、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ③物質間及び物質とエネルギーの相互作用を説明できる。	＊布施　恵
2025/10/15（水） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/15（水） 4時限 15:20～16:50 B	元素の種類と性質、歯科との関わり(1)	【授業の一般目標】 金属元素の性質を理解し、歯科材料との関連を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.代表的な典型金属元素とその化合物を列挙できる。 2.代表的な遷移金属元素とその化合物を列挙できる。 3.典型金属元素の性質の族による違いを説明できる。 4.遷移金属元素の性質を説明できる。 5.歯科に関連した金属元素を列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：周期表で歯科に関連する金属元素を調べておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学習項目：授業のノートを整理し、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅷ　歯科材料と歯科医療機器 ６　歯冠修復・義歯用材料 ウ　金属材料 ｄ　コバルトクロム合金 【コアカリキュラム】 Ｄ　歯科医療機器（歯科材料・器械・器具） Ｄ－２　歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法 ②歯冠修復・義歯用材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法を説明できる。	＊布施　恵
2025/10/20（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/20（月） 4時限 15:20～16:50 B	元素の種類と性質、歯科との関わり(2)	【授業の一般目標】 金属元素の性質を理解し、歯科材料との関連を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.代表的な典型金属元素とその化合物を列挙できる。 2.代表的な遷移金属元素とその化合物を列挙できる。 3.口腔内で使用される金属元素を列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：周期表で金属元素を調べておくこと。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：授業内容と授業のノート、配付資料を照らし合わせ、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/10/20（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/20（月） 4時限 15:20～16:50 B	元素の種類と性質、歯科との関わり(2)	302教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅷ　歯科材料と歯科医療機器 ６　歯冠修復・義歯用材料 ウ　金属材料 ｆ　ステンレス鋼、歯科用磁性合金 【コアカリキュラム】 Ｄ　歯科医療機器（歯科材料・器械・器具） Ｄ-２　歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法 ②歯冠修復・義歯用材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法を説明できる。	＊布施　恵
2025/10/27（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/10/27（月） 4時限 15:20～16:50 B	元素の種類と性質、歯科との関わり(3)	【授業の一般目標】 非金属元素の特徴と歯科で使用する薬剤について理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.代表的な非金属元素とその化合物を列挙できる。 2.非金属元素の性質の族による違いを説明できる。 3.フッ化物歯面塗布剤を列挙できる。 4.消毒薬を列挙できる。 5.口腔内で使用される非金属元素を列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：周期表で非金属元素を調べておくこと。 ・事前学修時間：　60分 ・事後学習項目：授業のノート、配付資料を照らし合わせ、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：　30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 ３　予防と健康管理・増進 ウ　予防手段 ａ　フッ化物応用 【コアカリキュラム】 Ｅ　臨床歯学 Ｅ-３　歯と歯周組織の常態と疾患 Ｅ-３-３）　歯と歯周組織の疾患の診断と治療 Ｅ-３-３）-（１）　齲蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療 ①齲蝕その他の歯の硬組織疾患（tooth wear（酸蝕症、咬耗、摩耗等）、生活歯の変色、象牙質知覚過敏症を含む）の症状、検査法、診断及び処置法（再石灰化療法を含む）を説明できる。	＊布施　恵
2025/11/04（火） 4時限 15:20～16:50 A 2025/11/04（火） 4時限 15:20～16:50 B	化学物質の略記法(1)	【授業の一般目標】 化学物質の構造式である略記法を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.化学物質の略記法を説明することができる。 2.化学物質を略記法に従って書くことができる。 3.略記法であらわした化学物質を理解できる。 4.元素記号を20まで列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：実習書を参考にして略記法について熟読する。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：講義内容と配布した資料を照らし合わせ、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各自構造を分析し、略記して示す。 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 演習 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ-９　生涯にわたって共に学ぶ姿勢 Ａ-９-１）　生涯学習への準備 ④科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に積極的に参加する。	＊布施　恵
2025/11/10（月）	化学物質の略記法	【授業の一般目標】	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 15:20～16:50 A 2025/11/10（月） 4時限 15:20～16:50 B	(2)	化学物質の略記法を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.化学物質の略記法を説明することができる。 2.化学物質を略記法に従って書くことができる。 3.略記法であらわした化学物質を理解できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：実習書を参考にして略記法について熟読する。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：講義内容と実験ノートを照らし合わせ、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各自構造を分析し、略記して示す。 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 実習 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ-８　科学的探究 Ａ-８-１）　医学研究への志向の涵養（研究マインドの涵養） ①生命科学の講義・実習で得た知識を、診療で経験した病態の解析に応用できる。 Ａ-９　生涯にわたって共に学ぶ姿勢 Ａ-９-１）　生涯学習への準備 ④科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に積極的に参加する。	＊布施　恵
2025/11/17（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/11/17（月） 4時限 15:20～16:50 B	さまざまな測定と有効数字	【授業の一般目標】 測定によって得た値について分析できる。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.さまざまな測定法を列挙できる。 2.有効数字を理解できる。 3.有効数字の計算ができる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：有効数字について調べる。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：講義内容と配布した資料を照らし合わせ、学んだことを再確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・与えたデータ値を各自が計算し，分析する。 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 演習 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ-８　科学的探究 Ａ-８-１）　医学研究への志向の涵養（研究マインドの涵養） ①生命科学の講義・実習で得た知識を、診療で経験した病態の解析に応用できる。	＊布施　恵
2025/12/01（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/01（月） 4時限 15:20～16:50 B	実験操作の練習	【授業の一般目標】 さまざまな器具，測定器を正しく使用し、与えられた物質を測定できる。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.有効数字について説明できる。 2.誘導単位を列挙できる。 3.電子天秤の使用法を説明できる。 4.マイクロピペットの操作が正しくできる。 5.液体や固体を正しく測定できる。 6.乳鉢と乳棒を使って物質をすり潰すことができる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：配付資料を参考にしてさまざまな物質の測定について熟読する。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：講義内容と実験ノートを照らし合わせ、学んだことを確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各人が実験・観察・データ採取し、各自考察をする。	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/12/01（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/01（月） 4時限 15:20～16:50 B	実験操作の練習	学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】 実習 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ-９　生涯にわたって共に学ぶ姿勢 Ａ-９-１）　生涯学習への準備 ④科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に積極的に参加する。	＊布施　恵
2025/12/08（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/08（月） 4時限 15:20～16:50 B	薄層クロマトグラフィー（TLC）(1) 順相クロマトグラフィー	【授業の一般目標】 順相クロマトグラフィーを用いて歯科医療で使用する物質(アスピリン、リドカイン、アスコルビン酸、トコフェロール）の性質を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.薄層クロマトグラフィー（TLC）の原理を説明できる。 2.アスピリン、リドカイン、アスコルビン酸、トコフェロールの性質について説明できる。 3.水溶性、脂溶性の物質を列挙できる。 4.順層板を用いて正確に物質を分離することができる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：配付資料を参考にして物質の性質について熟読する。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：実験結果と実験ノートを照らし合わせ、学んだことを確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各人が実験・観察・データ採取を行う。実験データを各自考察をする。 【学修方略（ＬＳ）】 実習 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ　治療 ８　薬物療法 ウ　疾患に応じた薬物療法 ｆ　止血薬、抗血栓薬 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅶ　治療 ８　薬物療法 ウ　疾患に応じた薬物療法 ａ　鎮痛薬 ｆ　止血薬、抗血栓薬 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ-６　生体と薬物 Ｃ-６-２）　薬理作用 ②薬物作用とその作用機序を説明できる。 Ｃ-６-３）　薬物の適用と体内動態 ①薬物の適用方法の種類と特徴を説明できる。	＊布施　恵
2025/12/15（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/15（月） 4時限 15:20～16:50 B	薄層クロマトグラフィー（TLC）(2) 逆相クロマトグラフィー	【授業の一般目標】 逆相クロマトグラフィーを用いて歯科で使用する物質(アスピリン、リドカイン、アスコルビン酸、トコフェロール）の性質を理解する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.薄層クロマトグラフィー（TLC）の原理を説明できる。 2.アスピリン、リドカイン、アスコルビン酸、トコフェロールの性質について説明できる。 3.水溶性、脂溶性の物質を列挙できる。 4.順層板を用いて正確に物質を分離することができる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：配付資料を参考にして物質の性質について調べておく。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：実験結果と実験ノートを照らし合わせ、学んだことを確認する。 ・事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各人が実験・観察・データ採取を行う。実験データを各自考察をする。 【学修方略（ＬＳ）】 実習	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/12/15（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/15（月） 4時限 15:20～16:50 B	薄層クロマトグラフィー（TLC）(2) 逆相クロマトグラフィー	【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ　治療 ８　薬物療法 ウ　疾患に応じた薬物療法 ｆ　止血薬、抗血栓薬 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅶ　治療 ８　薬物療法 ウ　疾患に応じた薬物療法 ａ　鎮痛薬 ｆ　止血薬、抗血栓薬 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－６　生体と薬物 Ｃ－６－２）　薬理作用 ②薬物作用とその作用機序を説明できる。 Ｃ－６－３）　薬物の適用と体内動態 ①薬物の適用方法の種類と特徴を説明できる。	＊布施　恵
2025/12/22（月） 4時限 15:20～16:50 A 2025/12/22（月） 4時限 15:20～16:50 B	葉緑体中の色素の抽出(1)	【授業の一般目標】 光合成色素の同定ため薄層クロマトグラフィーを使って葉緑体中の色素を抽出・分離する。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.色相環について説明することができる。 2.薄層板を正しく使用できる。 3.移動相と固定相について説明できる。 4.Rf値を正確に計測できる。 5.４つ（カロチン、クロロフィルa、クロロフィルb、ルテイン）の色素を正確に分離できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：実習書、配付資料を参考にして物質の性質について熟読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学習項目：講義内容と実験ノートを照らし合わせ、学んだことを確認する。 ・事後学習時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・各人が実験・観察・データ採取を行う。実験データを各自考察をする。 【学修方略（ＬＳ）】 講義 【場所（教室/実習室）】 302教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 １２　一般教養的事項 イ　医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 Ｃ　生命科学 Ｃ－１　基礎自然科学 Ｃ－１－１）　生体を構成する物質の化学的基礎 ②分子の成り立ち及び生体構成分子に関する化学的性質を説明できる。 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ－８　科学的探究 Ａ－８－１）　医学研究への志向の涵養（研究マインドの涵養） ①生命科学の講義・実習で得た知識を、診療で経験した病態の解析に応用できる。 Ａ－９　生涯にわたって共に学ぶ姿勢 Ａ－９－１）　生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ④科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に積極的に参加する。	＊布施　恵
2026/01/19（月） 4時限 15:20～16:50 A 2026/01/19（月） 4時限 15:20～16:50 B	まとめ	【授業の一般目標】 これまで学んだ講義内容や実習内容を説明できる。 【行動目標（ＳＢＯｓ）】 1.これまで学んだ内容を概説できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：これまで学んだことを復習する。 ・事前学修時間：60分 ・事後学習項目：これまでの授業内容と授業のノート、配付資料を照らし合わせ、学んだことをまとめ再確認する。 ・事後学習時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有・演習・課題問題 学修媒体：配布資料，マルチメディア 【学修方略（ＬＳ）】	＊布施　恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/01/19（月） 4時限 15:20～16:50 A 2026/01/19（月） 4時限 15:20～16:50 B	まとめ	講義 【場所（教室/実習室）】 304教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 Ａ　歯科医師として求められる基本的な資質・能力 Ａ-９　生涯にわたって共に学ぶ姿勢 Ａ-９-１）　生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	＊布施　恵